



たんぽぽぐみだより

2024年5月 第1号

たんぽぽ組がスタートしてあっという間に1ヶ月が経ちました。隣のお部屋に移っただけとはいえお子さんにとっては大きな環境の変化だったと思います。最初は泣いてしまう子もいましたが、徐々に慣れ最近では笑顔がたくさん見せてくれるようになりました。これからも笑顔あふれる毎日を過ごしていけるよう、子ども達が安心できる環境づくりを心掛けていきたいと思っています。



何でも自分でやりたいの！

「自分でやりたい！」と自我が芽生え始める1歳児。園でもよく見られるようになりました。保育士が着替えを手伝おうとすると「〇〇の！」と言って保育士に背を向けてズボンを履いたり、給食の時にスプーンで介助しようとする時首をブンブン振ってお手伝いお断りのサインを見せたりしています（笑）ですが、まだまだ出来ないことや思い通りにならないこともたくさんあるので、時には怒って泣いたり、ひっくり返って騒いだりする姿も見られます。その反面、「やって」と甘えてくときもありなかなか難しい時期です。「自分で！」という気持ちが出てくるのは大切なことなので、子ども達のやる気を受け止め、少しずつ出来ることを増やしていけるように援助していきたいと思っています。

子育ての悩み、保育についてなど気になることがありましたら、遠慮なく声をかけてください。ご家庭と共に子ども達の成長を見守っていききたいと思います。

元気な子どもたち

新しいお友達を3名迎え男の子7名、女の子7名14名でスタートしました。最初は環境の変化から落ち着かない様子もありましたが、日に日に慣れてきて、大好きな手遊びや歌、絵本に目を輝かせています。

そして、子ども達は戸外遊びが大好き！！「お外に行くよ」と声を掛けると、頭を指さして「帽子ちょうだい」や靴を持ってきて「履かせて」とアピールをして準備をします。戸外に出ると、それぞれ好きな遊びを楽しんだり、少しずつ友達との関わりも見られるようになってきました。砂場や固定遊具などで一緒に遊び楽しみ、可愛い笑い声が響いています。

これから、行動範囲がどんどん広がっていくので危険のないよう注意し見守りながら、1人ひとりの体調管理に気をつけ丈夫な体を作っていきたいと思っています。

クラスの様子

散歩



戸外遊び



ふれあい遊び



給食



ブロック遊び

